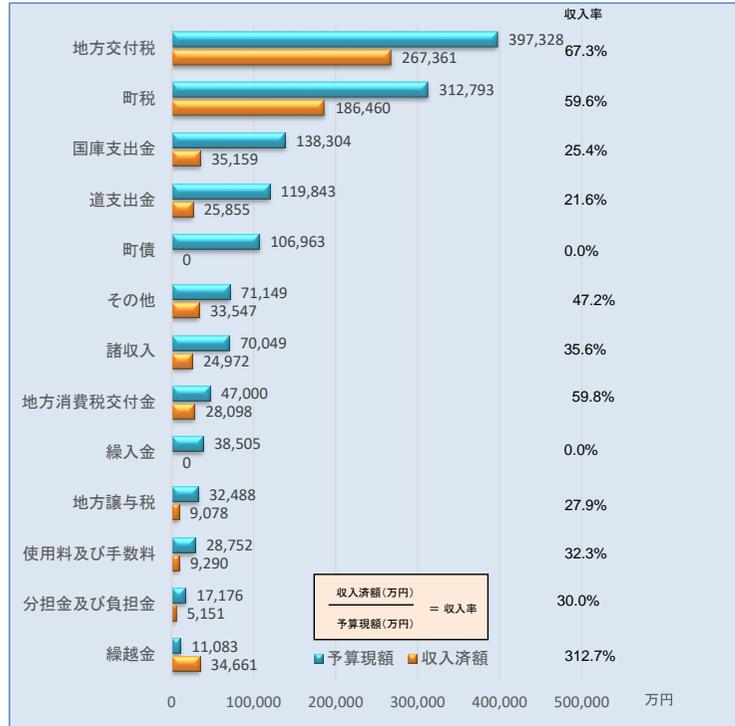


財政公表

令和6年度
上半期

各図表等は令和6年9月30日現在のもので、1万円未満は端数処理しています。
○人口…17,802人 ○世帯数…8,046世帯

■一般会計(歳入)予算現額139億1,433万円
収入済額(収入率) 65億9,632万円(47.4%)



(歳入)

- 地方交付税…町の財政状況に応じて国から交付されるもの
- 町税…町民税、固定資産税、軽自動車税、市町村たばこ税、都市計画税などの税金
- 国庫支出金…特定の事業に対して国から交付されるもの
- 道支出金…特定の事業に対して道から交付されるもの
- 町債…大きな事業を行うために国や銀行などから調達する借金
- その他…自動車環境性能割交付金、寄附金、財産収入など
- 諸収入…預金利子、貸付金元利収入など
- 地方消費税交付金…人口と従業員数に応じて交付されるもの
- 繰入金…事業を行うために町の基金から運用資金を取り崩すもの
- 地方譲与税…国税として徴収したものを、国が一定の基準により町に対して譲与するもの
- 使用料及び手数料…施設の利用(例:体育館使用料)や特定の事務(例:住民票手数料)により利益を受ける方から実費負担的なものとして徴収するもの
- 分担金及び負担金…事業により利益を受ける方から徴収するもの(例:土地改良事業の受益者負担金)
- 繰越金…前年度決算での余剰金を繰り越したものである

■一般会計(歳出)予算現額139億1,433万円
支出済額(執行率) 54億5,765万円(39.2%)



(歳出)

- 民生費…高齢者や障がい者等の福祉サービスなど
- 教育費…教育、文化、スポーツの振興など
- 職員費…職員の給料や手当など
- 土木費…道路や橋、公園、公営住宅の整備など
- 公債費…借り入れたお金の返済など
- 衛生費…健康づくり推進や各種検診、ごみ処理など
- 農林産業費…農業、林業、畜産の振興など
- 総務費…戸籍、税務、財産管理など
- 商工費…商工業や観光の振興など
- 消防費…消防や火災予防等の災害対策など
- 議会費…議会運営など
- その他…予備費など
- 災害復旧費…台風災害等に伴う復旧など

■ 予算

令和6年度の予算は、歳入の町税においては、個人町民税のうち、約7割を占める給与所得は、景気が緩やかに持ち直していることもあり、前年度課税実績の2%増を見込みました。一方で、法人町民税は、円安や物価高騰の影響を加味し、前年度当初予算額の10%減と見込みました。固定資産税は、評価替えの影響などから、前年度当初予算額の0.3%減を見込みました。これらの状況に加え、国の施策として実施する定額減税の影響を含めた町税全体では、前年度当初予算と比較し、約7.2%の減と見込みました。また、地方交付税のうち普通交付税は、当初予算比で6.2%、2億円の増と見込み、財政調整基金を2億円取り崩し、一般財源を確保することとなりました。

歳出では、「芽室町DX推進ビジョン」を念頭におき、様々な分野に配慮した予算としました。

また、近年の暑さ対策として、中央公民館など公施設への空調設備設置や、さらに、がん患者の医療用ウィッグなどの費用助成、高齢者のインフルエンザ予防接種の助成額引き上げなど、町民の皆さんにとって、身近な課題の解決に向け、「住んでいてよかった」と思えるまちに確実に進む予算としました。

この結果、一般会計ほか4特別会計3事業会計を合わせた予算総額は225億4,744万円の前年度当初予算比で7億1,358万円の増、3.3%の増となりました。

その後、繰越明許費2億441万円及び、当初予算編成後に生じた事由に基づき、補正予算により9月末までに一般会計ほか4特別会計3事業会計で7億7,869万円を追加し、9月末現在の予算額は234億7,464万円となっています。

■ 一般会計…町の行政運営に必要な経費を中心に計上するものです。

令和6年度の一般会計歳入歳出予算は、前年度当初予算(122億9,200万円)との比較で、7億600万円増の129億9,800万円です。

その後、5度の補正を行い7億1,193万円追加し、現在の予算額は137億993万円となっています。

補正の主なものは、歳入ではデジタル田園都市国家構構交付金、物価高騰重点支援地方交付金、産地生産基盤パワーアップ事業道補助金等の追加、歳出では物価高騰対策事業(臨時特別給付金等)、DX推進事業(オンライン手続き・グループウェアシステム構築委託等)、新嵐山スカイパーク事業等の追加となっています。

■特別会計

…特別な事業の歳入や歳出を一般の歳入・歳出と区別して計上するものです。

一般会計に対して、特定の事業を行う場合に一般の歳入歳出と区分して処理する会計です。

令和6年度の当初予算は、4会計合わせて47億6,261万円でしたが、上半期の補正により、47億7,348万円となっています。

特別会計名	現計予算額 (万円)	構成比 (%)	歳入		歳出	
			収入済額 (万円)	収入率 (%)	支出済額 (万円)	執行率 (%)
国保健康保険 特別会計	230,692	48.3	108,319	47.0	81,902	35.5
後期高齢者医療 特別会計	35,967	7.5	12,299	34.2	11,389	31.7
介護保険 特別会計	207,544	43.5	89,068	42.9	83,249	40.1
地域開発事業 特別会計	3,145	0.7	3,872	123.1	527	16.8
合計	477,348	100	213,558	44.7	177,067	37.1

■地方債

…公共施設の建設事業費など多額の財源を必要とする場合の長期の借入金です。その経費については、町民の皆さんの世代間の公平を図り、長期の負担を分割するために「地方債」という借入金を活用しています。

事業名	現在高 (万円)	構成比 (%)	町民1人 あたり (円)	1世帯 あたり (円)
一般会計	1,379,063	73.0	774,667	1,713,973
下水道 事業会計	194,807	10.3	109,430	242,117
水道 事業会計	271,865	14.4	152,716	337,888
公立芽室病院 事業会計	43,065	2.3	24,191	53,523
合計	1,888,800	100	1,061,004	2,347,502

■事業会計

…地方公営企業法に基づき、独立採算制で事業を行っている水道や病院などの公営企業の会計を計上するものです。

区分	収益的収支 (万円)	資本的収支 (万円)	
下水道事業	現計 予算額	85,715	32,319
	収入	23,343	68
	支出	11,287	11,168
	概要	令和6年9月30日現在 公共下水道接続人口 14,121人 集落排水接続人口 130人 個別排水処理基数 763基	

区分	収益的収支 (万円)	資本的収支 (万円)	
上水道事業	現計 予算額	70,427	45,154
	収入	27,989	0
	支出	10,799	10,136
	概要	令和6年9月30日現在 上水道 給水人口14,671人 給水戸数7,052戸 簡易水道 給水人口1,569人 給水戸数438戸	

区分	収益的収支 (万円)	資本的収支 (万円)	
公立芽室病院事業	現計 予算額	収入 224,831 支出 224,750	収入 19,296 支出 26,993
	収入	100,609	3,309
	支出	85,058	6,806
	概要	令和6年9月30日現在 診療科 9科 稼働病床数 107床 入院患者延べ人数 15,161人 外来患者延べ人数 30,310人	

■町有財産

…役場庁舎、消防施設、校舎、公園等の行政目的達成のために使用する「行政財産」とそれ以外の「普通財産」があります。

	土地 (㎡)	建物 (㎡)
行政財産	15,571,207	177,428
普通財産	3,571,045	-
合計	19,142,252	177,428

■町が出資している法人

北海道私学振興基金協会
十勝広域森林組合
北海道農業信用基金協会
北海道信用保証協会
北海道農業開発公社
北海道土地改良事業団体連合会
北海道市町村職員福祉協会
十勝中部広域水道企業団

北海道勤労者信用基金協会
十勝ふるさと市町村圏基金
北海道暴力追放センター
北海道健康づくり財団
十勝圏振興機構
アイヌ文化振興・研究推進機構
地方公共団体金融機構